

[寄稿]

## ICBTT2012 参加報告(学生報告2)

### イギリス旅行記～ICBTT2012に参加して～

東京都立産業技術高等専門学校 ものづくり工学科 ロボット工学科コース  
5年 安藤 潤人

私は ICBTT2012 に参加して様々なことを学び、経験することができ、とても新鮮な1週間を送ることができました。私は初めての参加で、イギリスに行く前までは、「英語が上手く話せるか」、「質問に答えられるか」など不安でいっぱいでした。しかし、始めてしまうとやるしかないのです、何とかやり遂げることができました。うまく英語ができたかどうか自分ではわかりませんが、それなりにはできたと思っています。海外にいて実際に英語を使ってみると自分の英語力の低さを実感しました。

そして、私はイギリスに行って、「もっと英語を勉強しないと！」という気持ちになりました。英語を勉強し、もっと自分の言いたいことを海外で言えるようになりたいという気持ちになりました。

そんな英語のできない私ですが、ヨーロッパは初めてだったので全てのことが新鮮で楽しむことができました。最初に感激したのはやはりヨーロッパ独特の街並みです。日本とは異なり、写真のように建物が石造りとレンガ造りになっていて町を散歩するだけでも楽しめました。また、ニューキャッスルには様々な所に遺跡があり、それを見て回るのも楽しかったです。

ニューキャッスルには特徴的な橋が何本もありました。写真の手前が回転する橋のスウィング・ブリッジです。そして、奥の橋がハイレベル・ブリッジです。スウィング・ブリッジはその名の通り橋が回転します。橋が回転することによって船を通します。ハイレベル・ブリッジはこの町で最も古い歴史ある橋で、1850年ごろに建造されました。橋の上部には鉄道、その下に自動車や歩行者が通れるようになっ



ています。この橋の高さには驚きました。当時の技術力の高さが実感できました。100年以上前の建造物が今でも使われていて、いかに保存の仕方が良いかがよくわかります。他にも様々な昔の建物を再利用して保存しているのがたくさんありました。いかに古い物を大切にしているのかが良くわかりました。イギリスのことを思い出しながらこの文章を書いているとまた来てみたいという気持ちになります。いつになるかわかりませんが、また機会があればぜひ行ってみたいです。

最後に、お世話になった先生方、たいへんありがとうございました。こんなすばらしい経験ができてとてもうれしく思います。今回の貴重な体験を生かし今後も頑張って研究活動に励みたいと思います。もちろん英語の勉強もさらにやっていきたいと思います。